

2016 年度 入学 試験 問題

地 理 B

(試験時間 10:30~11:30 60分)

1. この冊子は、出願時に選択した科目の問題冊子です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。

I 次の地図と文章はアフリカに関するものである。以下の問1～問5に答えなさい。

(30点)



アフリカ大陸は南部が隆起し、北部が沈降した台地状の大陸であり、東部には(①)と呼ばれる南北に走る断層陥没帯があり、西部にはコンゴ川流域やギニア湾岸に熱帯雨林が広がっている。

アフリカはサハラ砂漠を境にして、北部の北アフリカとサハラ以南のアフリカに分けられる。北アフリカは、北西部の(②)山脈から海側は地中海性気候となっており、北回帰線に沿って砂漠気候が広がっている。北アフリカには、西アジアと歴史的につながりが深く、石油資源に恵まれ、軽工業が発達している国が多い。(A)やリビアは原油の資源が豊富であり、特に(A)では、原油や天然ガス、石油製品の合計は輸出総額の9割を超えている。また、(B)やスーダン共和国は石油の輸出のほか、^{かんがい}灌漑農業による米・小麦・綿花の栽培が盛んである。

サハラ以南のアフリカをみると、赤道下のコンゴ盆地では熱帯雨林気候、その周辺に熱帯モンスーン気候が分布する。熱帯モンスーン気候の南北には（ ③ ）気候、この（ ③ ）気候の高緯度側にはステップ気候、さらにベンゲラ海流の影響を受けて形成された（ ④ ）砂漠に代表される砂漠気候が広がっている。サハラ以南のアフリカでは、植民地時代の影響を受けて、鉱産資源や農産物など特定の一次製品の輸出に依存する（ ⑤ ）経済の国々が多い。輸出総額の約7割を原油が占めるアフリカ最大の産油国の（ C ）、金が輸出総額の4割を占め、ほかにも原油やカカオの生産が盛んな（ D ）が挙げられる。

ただし、（ E ）はこれらの国々とは異なり、アフリカ最大の工業国となっており、豊富な鉱産資源をもとに鉄鋼や機械工業、自動車工業が発達している。

問1 地図上のアは河川、イは高原、ウは山脈を示している。それぞれの名称を答えなさい。

問2 地図中のa～eはアフリカ諸国の首都を示している。このうち、ロンドンの経度に最も近い首都を記号で答えなさい。

問3 文章中の（ ① ）～（ ⑤ ）に入る最も適当な語句を答えなさい。

問4 文章中の（ A ）～（ E ）に入る国名を答えなさい。

問5 アフリカ諸国の主権と領土を守り、政治的・経済的統合を進め、域内の平和と地位向上を目指すために2002年に設立された組織の名称を答えなさい。

II 次の文章と表は石炭の産出と輸出入に関するものである。以下の問1と問2に答えなさい。なお、文章中の(A)～(D)は、表1の(A)～(D)にそれぞれ対応している。(20点)

石炭は太古の植物が炭化してできたもので、その多くはユーラシア大陸やアメリカ大陸の(A)帯に広く分布している。石炭は、他の化石燃料に比べて確認埋蔵量が豊富で、偏在性が少なく、政治的に安定した地域での産出、輸出が多いといわれている。20世紀前半までは、主要工業国で最大の燃料源として、また重要な原料として盛んに採掘されたが、20世紀後半になると採掘、輸送、貯蔵に便利で安価な石油への需要が増加し、石炭生産は急速にブレーキがかかった。このような資源の需要や生産の大幅な変化を(イ)という。ただし、その後、石油価格の上昇、石炭の液化・ガス化や燃焼時の汚染物質除去の技術開発等から、石炭への需要が再び伸びてきている。

表1によれば、産出面では、中国が5割を超える圧倒的な地位を占めている。これに(A)、アメリカ合衆国、(B)、(C)が続く。産出された石炭の多くが国内で消費されるため、貿易の対象になるのは世界生産の2割に満たず、産出の6割前後が貿易対象となる石油とは対照的である。主な輸出国は、(C)、(B)、ロシア、アメリカ合衆国、(D)である。一方、主な輸入国は、中国、日本、韓国、(A)、ドイツである。中国や(A)といった新興国では石炭の需要が拡大し、その輸入を大幅に増加させ、世界の需給の変動要因になっている。

石炭生産の主要国である中国では、同国最大級の山西省(ウ)炭田がパオトウ(包頭)鉄鋼コンビナートと結びついている。(A)では、北東部に位置する同国有数の(エ)炭田がシングブームの鉄鉱石と結びついて東部工業地域形成の原動力となっている。アメリカ合衆国では、東部の(オ)山脈西麓にある(オ)炭田の産出量が多い。そこでは無煙炭や瀝青炭が露天掘りされ、大西洋岸や五大湖沿岸等の工業地域へ運ばれる。

(C)には東岸を南北に走る大きな山脈の山麓にボウエン・モウラ炭田があり、そこから産出された石炭は、日本をはじめアジアへ輸出されている。日本の最大の石炭輸入元は(C)である。(B)では、世界第3位の面積をもつ島に埋蔵量

の多い炭田が分布する。(B) は、近年原油生産が減少する一方、国内需要が増加し、2004 年前後から石油の純輸入国に転じたため、1962 年に加盟した (カ) を一時離脱していた。そのような事情もあり、資源分野では、脱石油、石炭への回帰の気運が強い。コーヒー豆の生産で有名な (D) は、カリブ海に面したグアヒラ半島に露天掘り炭鉱を有し、石炭の輸出量、産出量、埋蔵量で世界のトップ 10 に入っている。同国は、石炭に加えて、石油、天然ガスも産出し、輸出している。

表1 石炭の産出と輸出入 (2011 年)

産出量			輸出量			輸入量		
国名	(万トン)	割合(%)	国名	(万トン)	割合(%)	国名	(万トン)	割合(%)
中国	351,600	56.5	(C)	28,454	26.1	中国	18,210	17.2
(A)	53,995	8.7	(B)	26,779	24.6	日本	17,414	16.4
アメリカ合衆国	47,771	7.7	ロシア	12,376	11.4	韓国	12,494	11.8
(B)	34,694	5.6	アメリカ合衆国	9,125	8.4	(A)	10,285	9.7
(C)	28,949	4.7	(D)	7,927	7.3	ドイツ	4,785	4.5
世界合計	622,033	100.0	世界合計	108,812	100.0	世界合計	105,876	100.0

資料：二宮書店、2015 年、『データブック オブ・ザ・ワールド 2015 年版』。

問1 文章中および表1の空欄 (A) ~ (D) に入る国名を答えなさい。

問2 文章中の空欄 (ア) ~ (カ) に入る最も適切な語句を答えなさい。ただし、(カ) は欧文略語で答えなさい。

Ⅲ 次の文章は地図の特性に関するものである。以下の問1～問6に答えなさい。

(30点)

(1) 地理的な場所は、南北を表す緯度と東西を表す経度の組み合わせによって数値的な座標で表現される。赤道の緯度を(a)度とし、北極点を北緯(b)度、南極点を南緯(b)度として南北へそれぞれ(b)度まで表される。経度には赤道や地理極のような自然の基準が定められないため、基準となる本初子午線が必要である。かつてはグリニッジ天文台を通過する南北の線、すなわちグリニッジ子午線を本初子午線としていたが、現在では、国際地球回転・基準系事業(I E R S)がグリニッジ子午線からわずかに東の位置へ定めた南北の線、すなわちI E R S基準子午線を国際的な本初子午線として(a)度とし、ここから東西へそれぞれ(c)度まで表される。また(2) この本初子午線を世界時の基準とし、ここからの経度の差によって各地の時刻が定められる。わが国では、東経(d)度の子午線を基準に日本標準時が採用されており、本初子午線上の地点から(e)時間早い時差をもつ時刻となっている。

3次元の球体に近い地球を、2次元の平面上に投影するには必ず歪みが生じるため、面積、角度、方位、距離のすべての性質を同時に正しく表現できない。したがって、投影の方法ごとにさまざまな図法がある。地球に巻きつけた円筒に対して投影する図法が円筒図法であるが、そのうち、光源がその円筒に対して落とす影をそのまま投影する図法が投射図法である。各経度について投影面の反対側の無限遠点に光源を置く投射図法は(ア)図法といい、これはその性質上、(イ)円筒図法である。

同じく円筒図法のうち、光源を置かず数式によって緯線の間隔を定める図法が非投射図法である。例えば、フランドル出身の地理学者ゲラルト・デ・クレーマーが(1)の名で1569年に発表した図法は、その名をとって(1)図法といわれる。この図はその性質上、(ウ)円筒図法であるため、海図として広く利用された。しかし、この図法は、高緯度部分が極端に大きくなるという問題点がある。この問題を解消するための図法として擬円筒図法がある。例えば経線を等間隔の正弦曲線で表す(2)図法は図の性質上、(イ)図法である。また、同じ(イ)図法である(3)図法は、中央経線を除く経線は曲線であり、(イ)の状態

で地図の外周が楕円形になるように水平の緯線間隔が補正されている。さらに、断

裂のある投影法として、(2) 図法と (3) 図法を合成した (4) 図法がある。

また地図は、限られた紙の上で描くために、実際の距離を縮めて表しており、この比率を縮尺という。例えば国土地理院では、(3) 2万5千分の1や5万分の1の縮尺の地形図が作成されている。

問1 文章中の空欄 (a) ~ (e) に入る最も適切な数値を記入しなさい。

なお、同じ記号には同じ数値が入る。

問2 文章中の空欄 (ア) ~ (ウ) に入る最も適切な語句を下の選択肢から選び、その数字で答えなさい。なお、同じ記号には同じ語句が入る。

<選択肢>

1. 正距 2. 正積 3. 正角 4. 正射 5. 平射 6. 反射 7. 心射

問3 文章中の空欄 (1) ~ (4) に入る最も適切な語句を記入しなさい。

なお、同じ記号には同じ語句が入る。

問4 文章中の下線部(1)に関して、東京都八王子市にある中央大学経済学部の建物は北緯 35 度 38 分、東経 139 度 24 分であるが、地球を完全な球体として、この地点の地球上の対蹠点^{たいせき}を緯度と経度で答えなさい。

問5 文章中の下線部(2)に関して、現地時間で1月1日の午前11時に、都市Xを出発した飛行機が13時間の飛行時間の後、千葉県成田空港に日本時間で1月2日の午後3時に到着した。この都市Xが標準時の子午線にしている経度を答えなさい。ただし、サマータイムは考えないものとする。

問6 文章中の下線部(3)に関して、ある2地点間の距離が実際には2キロメートルであったとき、縮尺2万5千分の1の地図上におけるこの2地点間の距離をセンチメートルの単位で答えなさい。

IV 次の文章は世界の民族や宗教に関するものである。文章中の空欄（ 1 ）～（ 10 ）に入る最も適切な語句を下記の選択肢①～⑩から選び、その記号で答えなさい。（20点）

民族や宗教、国家は生活様式に深く関わっている。独立国が集まる国際社会が成立したのは、1648年の（ 1 ）条約以降といえる。18世紀末ごろのヨーロッパでは、国家を形成するのは国民であるという国民国家の理念が一般的になった。

多くの国は複数の民族で構成されており、国家の内部における少数民族などの文化共同体の独自性は、（ 2 ）と呼ばれる。北アメリカの（ 3 ）やインディアンは、ファーストネーションと呼ばれるようになってきており、先住民族の文化的尊厳と権利回復が進みつつある。（ 3 ）が雪や氷で建設した半地下の住居を（ 4 ）というが、近年では定住が進み狩猟や交易などで移動の際に利用されている。

しかし、民族や言語、宗教の違いにより、世界各地で紛争が起き、難民を発生させてきた。ただし、（ 5 ）におけるフツ族・ツチ族の対立のように、言語や文化を共有していても植民地時代の対立が先鋭化することもある。難民保護にあたっては、ジュネーブに本部が置かれた（ 6 ）が活動している。

次に、宗教に着目してみよう。キリスト教、イスラム教、仏教が世界の三大宗教と呼ばれているが、宗教別人口では（ 7 ）教が仏教よりも信者が多い。イスラム教は大きく2つの宗派に分かれており、西アジアや北アフリカを中心に広く分布する宗派は（ 8 ）派である。イスラム教では、食べてよい素材、料理法によって認められた食物を（ 9 ）と呼び、イスラム教徒の女性が着用する衣服を（ 10 ）という。

<選択肢>

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| ①UNESCO | ②UNHCR | ③UNICEF |
| ④アイデンティティ | ⑤アボリジニ | ⑥イグルー |
| ⑦イヌイット | ⑧ウェストファリア | ⑨エスニシティ |
| ⑩オンドル | ⑪ゲル | ⑫ザカート |
| ⑬サリー | ⑭シーア | ⑮シーク |
| ⑯スーダン | ⑰スンナ | ⑱ソマリア |
| ⑲チャドル | ⑳ハラル | ㉑ヒンドゥー |
| ㉒ポンチョ | ㉓マーストリヒト | ㉔マイノリティ |
| ㉕マオリ | ㉖モラル | ㉗モンテビデオ |
| ㉘ユダヤ | ㉙ルター | ㉚ルワンダ |

